

県民生活・土木交通常任委員会

- 1 開催日時 平成 29 年 6 月 14 日（水） 13 時 01 分～13 時 53 分
- 2 開催場所 第二委員会室
- 3 説明員 土木交通部長および関係職員

4 議事の概要

【土木交通部所管分】

（1）鉄道駅バリアフリーの整備状況について

委員からは、1日の乗降客数が3,000人以上の駅から優先してバリアフリー化を進めていくという基準であるが地域の高齢化率等も加味しなければならないし、国に対して制度改革をはたらきかけないと結局公共交通ばなれにつながってしまう、などの意見が出された。

（2）浸水警戒区域の指定について

委員からは、滋賀県流域治水の推進に関する条例制定時にも議論したが財産のあり方にまで踏み込んで条例制定しているので、指定して終わりではなく指定後の具体的な対策をしっかりと進められたい、などの意見が出された。

5 今年度の委員会の運営方針等について

（1）運営方針

「県内・県外行政調査、県民参画委員会等による多面的な調査研究の実施や活発な審議を通じて、執行部の施策をチェックするとともに、必要に応じて施策の提言を行うよう努める」と決定された。

（2）重点審議事項

「国体、全国障害者スポーツ大会および関西ワールドマスターズゲームズ2021を見据えた社会体育施設の整備について」、「ICTの利活用促進について」、「公共交通ネットワークと社会資本の整備について」の3項目が位置づけられた。



委員会で配付された資料

- 1-1 鉄道駅バリアフリーの整備状況について
- 1-2 鉄道駅バリアフリー状況
- 2-1 浸水警戒区域の指定について
- 2-2 別紙